

# 平成30年度中央図書館事業計画

草加市立中央図書館

## 中央図書館運営方針

中央図書館では、地域サービスとしての図書館ネットワーク網の更なる利便性の向上を図って利用を促進し、生涯学習社会の基本となる市民の知的要求に広く応えるとともに、市民それぞれの生活課題解決に必要な情報収集の場として、多様できめ細かなサービスを提供します。

特に、全国的な読書離れが叫ばれるなか、6公民館図書室を中心とした魅力ある蔵書の整備、IT機器の活用、読み聞かせや各種講座等の文化事業の展開及び草加市子ども読書活動推進計画の確実な推進により、子どもが読書に親しむ環境の充実を図ります。

また、適正な施設の維持管理及び館の運営に努め、快適な利用環境を提供します。

### 平成29年度成果と課題

#### ●成果

- ・前年度開始した図書館生涯学習講座、読み聞かせ講習会を定着させ、さらに文化講演会の実施、展示ギャラリーの切れ目ない展示等、いずれもお勧めする本のリストの配布や図書館事業のPRと連動して実施した。
- ・6公民館図書室において特色ある配架と新着本コーナー等の設置を引き続行い、公民館図書室の貸出冊数を増やすことができた。
- ・草加市子ども読書活動推進計画の策定について、子どもの読書に関するアンケートを実施し現状の把握と分析を行うとともに、検討委員会及びワーキンググループにおける検討を重ね、計画素案に関するパブリックコメントを実施し、計画を告示することができた。

#### ●課題

- ・草加市子ども読書活動推進計画の推進について、各部署、関係団体と連携し、確実に実施する。
- ・サービスコーナーの蔵書が古くなり、また貸出冊数に多い少ないの差が生じているところから、各小学校と引き続き協議・調整の上、業務のあり方や配架について充実を図ること。





